

# 7 ネイチャーゲーム

ネイチャーゲームとは、体全体（五感）を使い自然に親しむゲームである。様々なゲームを通して、自然の不思議や仕組みを、楽しみながら学び体験することができる。

## 1 ねらい

- (1) 動植物の生態や自然環境に対する知識・興味を深める。
- (2) 他者への思いやりや生命を大切にする心を育む。
- (3) 感受性を高める。

2 対象及び最大人数                      全年齢対象                      50名

3 所要時間                                  80～160分

## 4 主な活動とその分類

- (1) 活発に動くもの（子どものやる気を引き出す）  
コウモリとガ、木の葉カルタとり、動物ジェスチャー、木のシルエット
- (2) 五感を使うもの  
いねむりおじさん、サウンドマップ、フィールドビンゴ、カモフラージュ
- (3) 自然への共感や一体感を得るもの  
わたしの木、カメラゲーム、ナイトハイク、目かくし歩き、大地の窓
- (4) みんなで自然からの感動をわかちあうもの  
サイレントウォーク、森の設計図

参加者の年齢や規模、また季節や時間を考慮し、柔軟に進めていくことが必要である。

### 【活動例】

- ・コウモリとガ（コウモリの習性或食物連鎖を学べます）
  - ①みんなで手をつなぎ、直径3～5m程度の輪を作ります。コウモリ役とガ役は輪の中に入ります。コウモリ役は目隠しをします。
  - ②コウモリ役が「バット」と叫んだらガ役は「モス」と叫び返します。コウモリ役は声を頼りにガを捕まえます。
  - ③全員捕まえたら終わりです。
- ・いねむりおじさん（耳を澄まし気配を感じ取ります。）
  - ①ロープで直径5m程の輪を作り、その中で番人役が目隠しをして宝を守る。泥棒役は気づかれないように宝を奪う。
  - ②番人役は泥棒の方を指さしピストルを撃つまねをする。審判は撃たれたかどうかを判定する。撃たれた泥棒は輪の外に出て待つ。
  - ③全員撃たれるか、宝を盗まれたら終わり。
  - ④ゴールをしたら声を出してみんなで話し合う。